



ボタ山から望む初日の出 (提供者 田代和久氏)

### 12月定例会

- 一般会計補正予算 可決**  
**3億7806万円増 町民税増額** 2~3p
- 町の重要な課題** 6~8p
- 7人が一般質問** 10~16p
- 議会あれこれ 議会報告会** 18~19p

発行・福岡県志免町議会  
編集・議会広報特別委員会 〒811-2292 福岡県糟屋郡志免町志免中央1丁目1-1  
発行日・平成30年2月1日 印刷・株式会社博多印刷

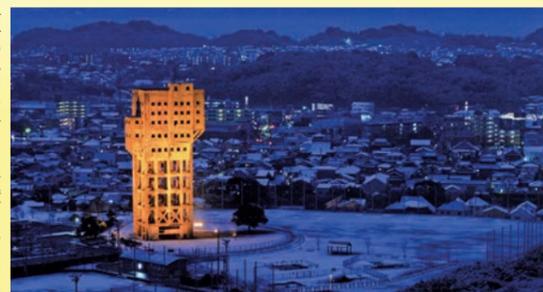
## わが町の再発見

### ボタ山初日の出観賞登山会



登山道補修

私たち「志免立坑櫓を  
かす住民の会」は、立坑櫓  
と同じく地域の繁栄を担っ  
てきた石炭産業の遺跡とし  
て残存するボタ山を活かし  
たい、その思いで平成17年  
に登山道を開拓し、登山会  
を実施。19年から初日の出  
登山会を開催。平成21年  
は頂上までの階段を須恵町  
から倒木を頂き、約300  
段整備を致しました。  
近年は須恵町のボラン  
ティア団体と共同してイベ  
ント前に階段の整備、登山  
道と頂上の草刈りを実施。  
昨年の初日の出登山会参  
加者は約200名。今年  
悪天候予想にも関わらず、  
160名の参加でした。年

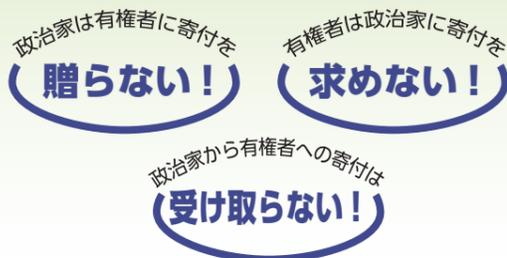


立坑ライトアップ

末帰省の方や遠方からの参  
加者の頂上での歓声が、私  
達への後押しです。また中  
央小三年生の学習登山会も  
開催。頂上から郷土愛を育  
んでいます。  
活かす会会長 記

田代和久氏にインタビュー  
ボタ山に登ると眼下に志免  
町全体が見下ろせ、小さく  
我が家も見えます。そう  
いった景色を眺めながら、  
今年も良い年であるように  
と願って、元旦に孫達と一  
緒に初日の出を見る為、ボ  
タ山に登るのが楽しみです。

みんなで徹底しよう「三ない運動」  
政治家の寄付は禁止  
有権者が求めることも禁止



#### 【議会広報特別委員会】

寺田 秀和	吉田 大作	野上 順子	丸山 真智子	委員	近藤 辰也	副委員長	牟田口 武史	委員長	大西 勇	発行責任者
-------	-------	-------	--------	----	-------	------	--------	-----	------	-------

### お知らせ

傍聴に是非お越しく下さい。

## 次回の定例会は 3月2日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。  
ぜひお越しく下さい。車椅子席もあります。  
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です  
メールアドレス: gikai@town.shime.lg.jp

# ふるさと納税2億 5000万円突破

12月  
定例会

3億7806万円増 総額131億 3695万円 全員賛成で可決

## 主な歳出

- 障害児通所支援 給付費 **3446万円**  
放課後デイサービスの利用者及び利用回数増によるもの
- 障害者自立支援 給付費 **4320万円**  
就労継続支援A型及び生活訓練の利用者増によるもの
- 教材備品購入費 **357万円**  
小学校256万、中学校101万  
H30年度クラス増によるもの
- 学校施設整備事業 **282万円**  
東中学校体育館武道場トイレ配水工事、給食室食器保管庫増設工事によるもの

## 主な歳入

- 町税 **9000万円**  
(町民税所得割等)  
個人町民税所得割4880万円、固定資産税(土地)1523万円、固定資産税(家屋)2056万円の増など。
- 障害者自立支援給付費負担金 **3666万円**  
(国庫支出金2444万円、県支出金1222万円)
- 志免町おうえん寄付金 **1億8000万円**  
当初予算7000万円だったが、11月末実績で件数1万1402件、寄付額計を2億5000万円とし、当初予算との差額を増額補正



みなさまのご支援で志免町をもっと元気に!  
志免町おうえん寄附金

## 債務負担行為補正

- 例規システム・タブレットリース料 **2031万円**  
例規集をタブレットで管理する(平成35年3月31日まで)
- 屋外トイレ清掃委託料 **674万円**  
町内の公園トイレ22ヶ所分清掃委託(平成31年3月31日まで)
- ALT委託料 **2471万円**  
小中学校の外国語指導助手委託料(平成32年3月31日まで)
- 環境監視作業業務委託料 **412万円**  
ゴミ分別等の監視・指導、不法投棄ゴミの監視及び運搬等、環境監視員2名(平成31年3月31日まで)
- 生涯学習館託児委託料 **324万円**  
学習館託児所委託料(平成31年3月31日まで)
- 公用車リース料 **107万円**  
地域包括支援センター公用車1台(平成35年3月31日まで)

## 専決処分

※専決処分の承認を求めることについて国の法律が施行され町議会を開催する時間的余裕がなかったため。

## 一般会計補正予算(第3号)

**1523万円増**

衆議院議員総選挙費委託金

12月定例会は8日より19日まで12日間の会期で開かれました。議案6件可決。人事案件1件に同意。意見書1件可決。一般質問は12月11、12日の2日間で7人が行いました。

## 平成29年度特別会計補正

- 国民健康保険 歳入歳出 1億6703万円減 総額53億4244万円(全員賛成)
- 後期高齢者医療 歳入歳出 44万円増 総額5億8211万円(賛成多数)

12月定例会賛否結果表

議案名	採決結果	近藤辰也	寺田秀和	牟田口武史	安河内信宏	吉田大作	助村千代子	野上順子	丸山真智子	牛房良嗣	古庄信一郎	二宮美津代	末藤省三
○⇒賛成 ●⇒反対 ―⇒退席 欠⇒欠席													
専決処分の承認を求めることについて 平成29年度志免町一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
志免町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
志免町保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
平成29年度志免町一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度志免町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度志免町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
道路整備事業の補助率等の高上げ措置の継続に関する意見書(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦について	同意	賛成多数											

志免町保育所設置条例の一部を改正する条例

志免町立亀山保育園を平成30年4月1日から廃止するため、本条例を改正する必要がある。市町村は児童福祉施設を廃止又は休止の日の1カ月前、保育所の場合は3カ月前までに厚生労働省令で定める事項を都道府県知事に届けなければならぬ。  
平成30年4月1日施行

賛成多数



民営化される亀山保育園

志免町印鑑条例の一部を改正する条例の制定

この条例は、1月22日より証明書のコンビニ交付を開始する。コンビニで取得できる証明書のうち、住民票、戸籍、税証明については法律でコンビニ交付の対応ができるが、印鑑証明については各自自治体の条例に定められており、条例を改正しなければコンビニ交付に対応することができない。そこで条例の一部を改正するもの。庁舎での自動交付機の稼働率は全体の25%、印鑑証明書は40%を超えている。庁舎の利用時間は8時30分から17時まで(土日閉庁)。コンビニでは、6時30分から23時まで利用可能となる。  
平成30年1月22日施行

全員賛成



コンビニ交付機

議会運営委員会

12月定例会について

会期は12月8日(金)から19日(火)の12日間。  
提案は、第69号から第70号の6議案が提案。最終日に人事案件1件・意見書1件提出の予定である。  
議会報告会の骨子案の作成、政務活動費マニュアル(案)の策定、又11月は一般会計報告書の確認と、全員協議会で評価、総括をした。議会報告会については、議会だよりに掲載する事項について、各委員会で確認する。

意見書

道路整備事業の補助率の高上げの継続

提出者 牛房 良嗣 議員

要望内容  
厳しい財政面から、道路事業の予算は十分に確保されていない状況である。国に於いては、継続的かつ確実な道路整備を推進するため、道路財特法の高上げ措置について平成30年度以降も継続するよう強く要望する。

全員賛成



迎田交差点

お詫びと訂正

前号の「議会だより」第84号で、志免町の財政力指数の推移に誤りがありました。正しくは以下の通りです。

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
0.71	0.71	0.71	0.72	0.73

読者の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

# 町の重要な課題

(太字は委員会の要望、要請)

## 総務文教常任委員会

### 学童保育について 待機児童、早急な対策を強く要望

定員増を行うには、場所の確保が必要。空き教室の状況を検討した結果、特別支援学級が増加傾向で難しいとの事。

また、県に提出している、学校ごとの児童数見込みから推計した結果、35年度には、ほぼ待機児童はなくなる見込み、新たに学童保育所を建設することも難しい状況、今後の申込数などを鑑みながら、検討するとの報告があった。

委員より、全学年が対象になったことで、来年度は申し込みが増えることが予想される、大丈夫か。学童保育を地域でできないのか。  
町内会長会議等に相談する事も、今後必要。

## 厚生建設常任委員会

### 減災・防災 「避難所マニュアル」が完成

災害時の円滑な避難所運営ができるようにマニュアルが9月に完成した。

町内会長会議と校長会の際に配布した。

中央小学校PTA主催で4年生から6年生の親子を対象とした震災時避難所訓練が11月3、4日に行われ、マニュアルの概要版を配布し説明も行ったとのこと。



職員による説明

学童保育所委託変更について、公募型プロポーザル方式による公募に3事業者より応募、2次審査の結果シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社に決定。

学童保育の実績は41団体(261学童)、近隣では久山町で実績。

### 亀山保育園国民営化について 相和会に決定

社会福祉法人相和会は、認可・小規模保育所を運営している。

決定に関し、民営化選考委員会でも問題はなかったとの事、委員会も安心した。

### 通学路のその後について 危険箇所は命にかかわる 早急な対応を求め

危険と指摘をされている



通学路

このようなPTA主催の防災訓練は、町P連でも共有化し、他の学校にも紹介できないか要望した。

また、町内会の餅つき等のイベント時に炊き出し訓練を行うなど、無理のない訓練が広がるように後押しできないか、町民大運動会時に防災に関する種目を作ったらよいのではと提言した。

### 災害時応援協定締結

NTT西日本、(株)SNC、(株)ナフコと災害時の応援協定を締結したとの報告があった。

災害時応援協定の内容については、県が締結している応援協定のほかに町独自で締結している民間の事業所として、NTTは公民館、避難所等で災害優先電話の回線を無償で設置する。

ナフコは、災害時に物資を優先的に供給してもらう。

7箇所を視察。

現場で通学路の変更・一方通行の交通規制、消えかけている線の整備などを委員より提案。

通学路の危険箇所について、要望先が学校教育課、都市整備課と違っている、連携はできているのか。  
また特に危険箇所は早急に対応するように要望した。

SNCは、災害時に敷地を町民の車両の避難所、自衛隊や消防隊などの活動拠点として提供し、消防用の水利も利用できる協定になっているとの回答。

### 地域包括ケアシステム 町内会連合会へ出前講座

支え合いの仕組みづくりを考える協議体(志援隊)の活動として、交流会を2回行ったとのこと。

今後はより多くの住民が参加できるよう、各小学校区単位で行う予定。

委員会より要望していた、町内会連合会への地域包括ケアシステムと協議体の説明を、出前講座として実施し、町と町内会や関係団体との連携について考えていただくよい機会となった。

### 小・中学校施設について

#### 運用指針にのっとり 無駄のない運用を要請

東小学校に視察、空調設備の状況を見てきた。  
冬季稼働するにあたり、基本的に室温10℃以下に運用する事を徹底。  
特別支援教室など、状況に応じて対応するとのこと。



東小学校視察

### もっと、つどい場や 認知症カフェを

「町内にももっとつどい場や認知症カフェができたらいいな」のテーマで、シンポジウムを開催。

県の職員より、なぜ必要なのかについて国の法的根拠を踏まえた説明があり、また、町内で既に行われている活動状況等の報告もあった。

地域の人同士が誘い合っで、気軽に行ける場所の必要性を確認し合ったとのこと。



100名の参加があったシンポジウム

# ズバリ町政を問う

会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。  
 詳細は会議録（HP・図書館・各公民館に置く）をご参照ください。掲載は質問順としています。

## 丸山真智子 議員 10P

- ①公約の水道料金の見直しは
- ②公民館にAEDの設置を

## 助村千代子 議員 11P

- ①LGBTの基本的な考えは
- ②お湯と飲料確保の災害協定推進

## 二宮美津代 議員 12P

- ①取水水源、水利補償費の見直し
- ②危険廃屋等管理条例の改正

## 牛房 良嗣 議員 13P

- ①英国の超一流大学から講師招聘

## 牟田口武史 議員 14P

- ①別府上井堰改修工事の影響は

## 末藤 省三 議員 15P

- ①学校給食費の無償化について
- ②認知症で障害者手帳の取得を

## 古庄信一郎 議員 16P

- ①社協、寄付等での株購入は問題
- ②タテコウラ事業は積極PR

一般質問とは議員が町政全般（一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など）について、町長など執行機関の考えを議員個人として聞いたことです。  
 質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で※1問1答で行います。  
 ※質疑、答弁を理解するまで繰り返し方法

※桜は志免町花です

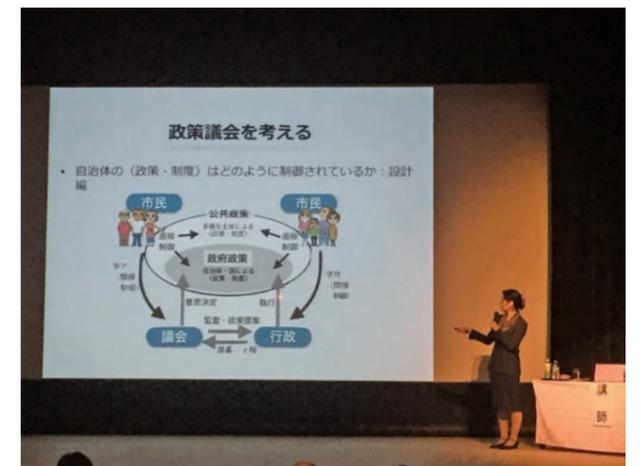
# 町村議会議員 研修会

日時：1月15日  
 場所：パピヨン24ガスホール

福岡県町村議会議長会主催の研修会が行なわれ、7人が参加しました。

龍谷大学政策学部教授 土山希美枝先生による「政策議会のための質問力」の演題で、「たかが一般質問、されど一般質問。一般質問が果たしうる機能とは、わがまちの政策・制度をめぐる争点提起な場である」との内容でした。今後質問力に活かしていきます。

また、政治ジャーナリスト 泉宏氏による「新年政局展望 『3選』『改憲』『アベノミクス』」では、当面の政治日程予測の資料をもとに、18年から21年までをテンポよい語りで話され、今後どう国政が動いていくのかを知る事もできました。



土山希美枝氏



泉 宏氏

### 公約の水道料金の見直しは 答弁／値下げも値上げもしない方向



丸山 真智子 議員

丸山 志免町の水はおいしい、高い、足りていないとの声を聞くが本当なのか。まず、文化祭で行った「きき水アンケート」の結果は。上下水道課長 水道水、市販のミネラルウォーター、海淡水の飲み比べの結果、おいしかったのは志免町の水が一番多かった。

丸山 志免町の水道料金合計を他市町と比較するとどうなのか。上下水道課長 一ヶ月当たり20t使用した場合の比較は上下水道料金合計額は6479円で、粕屋地区の平均6468円より特別高いということはない。

丸山 水不足の心配はないのか。上下水道課長 昭和53年の福岡大洪水や平成6年当時と比較すれば、リスクは大幅に軽減されている。

丸山 民間の活用も今の時代の流れではないのか。上下水道課長 安くなり助かった、公約とは違うのではなどの意見があった。



安全に水を供給

### 公民館にAEDの設置を 答弁／公民館と連携し調整をしたい

丸山 救命率アップのため、心肺蘇生法とAEDの普及が必要。公民館の設置率は。社会教育課長 設置しているところはない。

丸山 公民館でつどい場や町長 公民館で軽運動や高齢者のつどい場などの取組が行われているので、やはり必要では。今後、調整していきたい。

### LGBTの基本的な考えは 答弁／守られるべき人権の一つ



助村 千代子 議員

助村 性的マイノリティー(LGBT)をどの様に捉えているのか、基本的な考えは。まちの魅力推進課長 守られるべき人権の一つ。

助村 LGBTの社会的不利益の実態の把握は。まちの魅力推進課長 偏見、差別等を恐れて意見を出されないで、実態把握は難しい。

助村 窓口での各種申請書の性別表記の対応は。住民課長 国民年金の申請書は、法律上性別削除は不可能。それ以外はマイナンバー記載で性別無表記が可能。

助村 相談の環境づくりは。学校教育課参事 相談ポスト、教育相談、ポスター掲示等で環境づくりに努めている。

助村 割り当てられた性別の制服を着る事が苦痛な子もいる。近い将来に向けて。学校教育課参事 社会の流れとして検討する時代に。助村 当事者による人権講演会の企画を。

助村 教職員の理解促進が不可欠、研修などの状況は。学校教育課参事 LGBTに特化した研修ではないが、人権教育の研修で、理解の促進、相談体制を整えている。

### お湯と飲料確保の災害協定推進 答弁／担当課と話していきたい

助村 災害時の初期段階及び避難所で飲料を確保する事は重要。災害対応型紙コップ式自販機は、災害発生後、電気・水道が確保されれば、お湯・水、特にお湯が無料で提供できるため、赤ちゃんの粉ミルクの調乳やアルファ米の調理等にも大きなメリットがある。

助村 災害対応型紙コップ式自販機の設置及び災害協定を検討すべきと思う。生活安全課長 設置については、今後施設、担当課と話ししていきたい。その他の質問 ・災害時炊き出しマニュアルの作成

## 取水水源、水利補償費の見直し 答弁／町の考え今の水事情を伝え交渉

**二宮 志免町水道事業ビジョン**(平成27年3月策定)の課題の一つに「既存水源の見直し」の検討が挙げられている。  
特に御笠川水源は取水水利補償費等経済的負担が大きい。  
補償費はいつから支払われてきたのか。  
**上下水道課長** 昭和41年に旧国鉄志免鉱業所から譲渡された当初から、慣行水利権者と契約し、支払っている。

**二宮** 補償費を御笠川、宇美川の取水と比較してみたい。平成10年度では、御笠川から日量3500mで御笠川五区水利組合750万円、那珂水利組合187万円、計937万円。  
宇美川は日量3600mで田富、吉原、志免農区に360万円で約3倍の補償費が御笠川関係水利組合に支払われている。  
補償費の支払い根拠は何か。

**上下水道課長** 各水利組合と取水契約を行っている。明確な根拠がなく、その時の水事情によるものと思う。

**二宮** 平成10年の時期は水裁判等もあり、水のない町としての事情もあったが、平成29年度でも、御笠川水系に1千万円、宇美川水系約370万円。  
農業経営や社会環境が変化しても補償費は3倍強と

なっている。

**上下水道課長** 古くから取水はしているが、通常では農業に損失が出た部分に何割か補償するものだと思う。  
今の水事情、町の考え方を伝え、契約の更新をした。

**町長** 水利補償費の見直しは5年毎となっており、30年4月に迫っている。  
御笠川関係だけで1千万円は住民の方も知らない。



御笠川取水ポンプ場

しっかりと粘り強く交渉していきたい。

## 危険廃屋等管理条例の改正

### 答弁／法的根拠も含め状況に対応する

**二宮** 条例施行(平成24年)から5年が経過。空家法(平成26年)も施行された。特定空家は略式代執行も考えられる。空家の活用など一つの課ではできない。

**町長** 法的根拠も含め状況の変化に対応すべきと思う。

**二宮** 空家問題はまちづくりの問題。  
総合的な観点から見直しを。

## 英国の超一流大学から講師招聘 答弁／理想に近い現時点では難しい

**牛房** 町長へ4つの提言、1番目は500名の役場職員に目を向け、声を聞き、一心同体の協力体制の構築を。  
そのためには町長の思い・考えを常にメールで伝えると共に、職員へ現職務と合わせて町政全般への視点をもつ1人2役の取り組みを要請し、職員たちから意見・提言が町長に寄せられる協力体制が肝要。  
全職員のやる気・やり甲斐に火がつけば役場、町は一新する。

**町長** 職員との交流提案制度の促進に努めている。

**牛房** 2番目は役場と地域の風通し、信頼関係強化のため、退職職員を「校区応援担当」に配置し、校区の問題、課題に迅速に対応解決に当たらせてはどうか。

**町長** 校区への職員派遣については、もう少し考えた

**牛房** 3番目は人生1000歳時代、シニアの第2の人生を応援する相談窓口の設置を要望する。  
志免町では65歳以上のシニアの8割の方は医療介護の世話にならず元気、定年後の人生はさまざま、地域や人のために貢献したい人、趣味・教養に専念したい人、働き収入を必要とする人特にシニアの働きは国、社会が必要としている。

役場はシニアの働き先の開拓に積極的に取り組むべ

きである。  
元気シニアは置き去りにされている。

**町長** 相談窓口の設置を検討し、しっかり応援したい。

**牛房** 4番目の提言は、今子どもたちへの英語教育の変化は早い、残念ながら志免町では幼児への英語学習への支援も、小学校1・2年生からの早期英語活動の取り組みの何れも遅れをとっている。  
残念なのは、将来の子どもたちのためにと積立てられた国際交流基金は手つかずのままだ。

今回の提案は、小・中学生の子どもたちへ本場の英語を耳から修得させるため、ネイティブ・スピーカーとして英

国のケンブリッジ、オックスフォード大学から講師を招聘するもの。町長の勇断を。

**町長** 理想に近い話。現時点では難しい。



牛房 良嗣 議員



二宮 美津代 議員



ALTの授業

### 別府上井堰改修工事の影響は 答弁／井堰近くの護岸工事も行う



牟田口 武史 議員

牟田口 平成15年から19年の5ヶ年での宇美川の整備内容は。  
都市整備課長 水車橋より上流を河川災害復旧助成事業、下流を河川災害復旧等関連緊急事業として行われた。  
多い時で2時間で200ミリ降った、平成15年7月19日と同程度の豪雨が発生しても氾濫を防止する。  
川幅の拡幅や堤防のかさ上げ、並びに川を深くする掘削、堰の改修、橋のかけ

かえ等です。  
牟田口 井堰の改修工事はそのような工事が行われたのか。  
都市整備課長 田富鹿田、瀬戸、馬越第一、南里井堰等6井堰が復旧災害事業として改修。  
3井堰を統合した。  
牟田口 護岸工事についてはどの程度の基礎工事がされたのか。  
都市整備課長 吉原橋付近は、川幅を広く、浚渫工事、根継工事、護岸の基礎補強工事、仮屋橋・日枝橋付近はコンクリートブロックでの補強工事。

料を提出して、要望活動をしている。  
牟田口 宇美川の上流には4カ所の砂防ダムがある。宇美町と協力して、監視し対策をして頂きたい。  
町長 多々良川水系の促進議会の委員として、衆議院議員、参議院議員、県議団と一緒に国土交通省へ要望活動を行ってき

牟田口 別府上井堰工事の期間は。

都市整備課長 平成29年から31年までの3年間。

福岡県農林事務所の工事。

牟田口 護岸工事は県土事務所管轄であると聞いたが。



別府上井堰

都市整備課長 今回の工事で井堰の全部をやりかえる。それに付随する上流、下流部分の護岸工事も含む。  
牟田口 日枝橋の橋脚の基礎の補修工事は。  
都市整備課長 日枝橋の改修もお願いしている。

### 学校給食費の無償化について 答弁／2割3割も含めて検討していく



末藤 省三 議員

末藤 学校給食法は食育の推進を掲げており、憲法26条は義務教育はこれを無償とするとうたっている。  
給食費が払えずに肩身の狭い思いをしたり、生活費を切り詰めて給食費を捻出するなど子どもたちや家計に大きな負担となっている。  
こうした実態を受けて、地方自治体の独自施策での無償化が広がりを見せている。  
子どもや家庭を励ますものである。

一方で自治体による格差が広がっていることも現実であり、日本で学ぶ全ての子どもたちが安心して学校給食を食べることができるよう、国、県の責任による学校給食費の無償化が喫緊の課題ではないかと思うが、どのように考えているのか。

町長 子育て世帯への支援、子育て環境を充実し、移住者をふやすなどの目的で徐々に学校給食を無償とする自治体はふえている。今後しっかりと検討してい



南小学校給食

く。

末藤 例えば小学校を無料化するとか、中学校を無料にするとか、あるいは2割、3割という検討をする必要があると考えるがどうか。

町長 他の自治体のこと等

### 認知症で障害者手帳の取得を 答弁／初診日から6ヶ月で申請できる

末藤 認知症の方も障害者手帳が取得でき、医療費などの負担が軽減できたとの報道がなされているが、どういう方が対象になるのか、またどこに相談すればよいのか。

健康課長 初診日から6ヶ月を経過後に申請できる。また医師に相談し診断書を取得して、役場の窓口で必要書類を添えて手帳の申請を行える。

これにもとづいて福岡県が書類を審査、認定し町に手帳が送付される。

末藤 手帳取得の場合、どのような負担軽減があるのか。

健康課長 程度に応じて1級から3級までであり、医療費について、自立支援医療の申請、後期高齢者医療の早期適用、福祉タクシーの助成が受けられる。

# 追跡 あん質問は どうなったの？

## 中学校部活指導者

教職員の負担軽減のために外部指導者の育成を。



部活動の外部コーチとして、卒業生や地域の方々に指導いただくことで、教職員の負担軽減に取り組んでいる。

現在志免中は4人、志免東中は8人の職員以外の方々の協力の元、部活動が行なわれている。



志免東中野球部

## 公園の見通しを良くする

公園や緑道の木を伐採され見通しは良くなっているが、鉄道公園の防犯灯の周りの枝や幹も剪定・伐採はどうか。



志免鉄道記念公園内の防犯灯の光などを遮る樹木については、伐採や剪定を実施済み。今後樹木の生長により再度同じように支障をきたした場合は対応を検討する。



公園の伐採跡



古庄 信一郎 議員

## 社協、寄付等での株購入は問題 答弁／初めて知った。中身を精査する

古庄 昨年12月議会で、志免町社会福祉協議会の繰越金と予備費が高額で、補助をしていく町として問題意識を持つべきと指摘したが、25年に個人から9244万円の超高額寄付金を受けているが町長の認識は。

町長 質問で初めて知った。

古庄 この寄付金他で25年から有価証券を購入し、28年度末での保有額は

1億7277万円。  
善良な寄付金等を運用して利益を上げる行為をどう思うか。  
福祉基金等として運用すべき。

町長 理事評議会ですっかり議論される事だが、質問を受け見直す機会だと思う。

古庄 株売買利益で臨職にボーナス支給は町臨職との関係で問題だ。

27年の株他の取引額は社協予算総額の77%にあたる。

保有の限度他資金運用規定、運用責任者等々の策定の認識は。

福祉課長 十分な議論がなく甘さがあったと思う。

古庄 27年度末の次期繰越活動費は何と2億6百万円。

地域福祉を頑張ってもらっている事には敬意を表す

が、故に運営は公明正大、助言すべき。  
透明であるべき。  
町はその他の補助団体についても活動を精査し指導

町長 しっかり入り込んで中身を精査する。

## タテコーラ事業は積極PRを

答弁／協議を進める

古庄 上下水道課の下水道事業30周年記念イベント企画、炭酸飲料水タテコーラの製作販売は大変斬新で素晴らしい発想。事業展開、計画から実施迄の経緯は。

の広報他での紹介は小さくて期待外れ。28年度の職員提案制度での優良賞は2件、職員の良い提案事業は町民にも広報他で大々的に知らせるべき。  
これこそ最大の表彰だ。

上下水道課長 アイデア、デザイン、ネーミングまで両係長を中心に全て若い職員で考え

町長 お知らせするのが私たちの責務。協議を進める。

2770本製造。

町水道水の啓発として、事業の節目で製造活用したい。

古庄 この事業



タテコーラ

第8回

# 議会報告会を

## 町内 4 会場 55 人参加

11月7日 南小校区



11月7日 中央小校区



11月8日 西小校区



11月8日 東小校区



第8回目となりました議会報告会。多くの方々にご参加いただき、ありがとうございました。4会場での報告の質疑・答弁、アンケートをとりまとめました。

No.	報告の質疑	答 弁
1	学童保育についてどうなっているのか	委託先も決まっているが、まだ公表する段階ではない。 * 詳細について議会だより 6 ページに記載
2	税金を滞納している方に年末や年度末に面接などして交渉してはどうか。	志免町では滞納者への分納相談、差し押さえなど取り組みの強化を行っている。
3	町財政で福祉医療の増額に対し、歳入増に力を入れるべきで企業誘致を積極的に考えてはどうか。	企業誘致を要請しているが、町内優良企業を地方創生事業の中で活用していくことや、町内業者育成と言う事も提言している。
4	氷蓄熱システムリース延長料 160 万円は一般であれば考えられない、なぜそういうことになったのか。	唐突に上程され資料不足等で 3 月議会 6 月議会と否決した。しかし将来のため少しでも低料金で行うよう要請して、可決した。
5	学童保育について公民館で行ってはどうか、まず小学校区で行い、モデルケースにしてはどうか、また老人クラブと協力して行ってはどうか。	議会でも長年議論しており、現在も委員会で付託して議論を行っている。
6	報告は議会だよりと同じ内容を繰り返している。最初から自由に話をすれば良いのでは、その時間を長くすれば面白い意見が出るのでは。	議会の活動を報告する良い機会ととらえている。できるだけ報告の時間は短めにして、後から語ろう会の時間もありますのでご理解をいただきたい。
7	補正予算の公衆無線 LAN について役場や学校でパスワードを入れないと使えない、使えないとなんの意味もない。	災害発生時にはパスワードがなくても利用できる。(行政の回答) 今以上に使いやすくなるよう委員会でも意見があった。
8	将来的に納税者が減ることにより予算も縮小するのでは、身の丈に応じた予算が必要、そのために町が出してきた予算に対して審議するのは議員さんの力ではないか。	国の政策で予算が増えている項目もある。今後は国の政策も変わってくるので、その辺はきちんとチェックしていく。
9	空家について改善されたとあるが、どういった状態が改善となるのか。	草木がきれいに管理されたり、危険な空家が解体された状態になること。
10	志援隊についてなり手が少ないと聞いているが、ポイント制を導入すればよいのではないか。	委員会では介護支援ポイント制度を検討したことがある。導入については協議中です。

### アンケート (ご意見・ご要望)

出席が少なく、申し訳なく思う。  
有意義な報告会だった。

60代

告知を徹底すれば、  
町民が集まると思う。  
時間帯を考えてほしい。

70代

意見交換の場は貴重で良かった。  
若者の選挙離れ防止、政治への関心を高めるため、  
小学生に対して意識付けをしてほしい。

40代

若い方に町政や町づくりに関心を持ってもらえる対策を講じて。  
町職員はがんばっている人もいる、  
評価してほしい。

30代

委員会単位での  
細かいテーマ分けがあった方が参加しやすい。  
個々の言いたい事が話せなかった。

30代

しっかり  
意見を聞いてもらえている事に  
好感を持ちました。

30代

自分の意見が言えなかった。  
質問票での対処を  
してもらいたい。

60代

財政・予算に対する認識、  
政務活動費の認識、  
災害や原発への対策は。

60代

年 1 回でなく、  
もう少し回数増、やり方を  
早急に検討してください。

60代